

# さりげない“つながり”の姿

※詳しくはHPでもご紹介しています。

今期(10~12月)も、サロン、認知症カフェ、集いの場などを訪問してもらい、近隣同士、仲間同士のつながりの様子、さまざまな支え合いの形を教えてくださいました。

## あけぼのスマイル倶楽部



サロン

(10/5 訪問:あけぼの団地集会所)

あけぼの団地では、2つのサロンを訪問。「あけぼのスマイル倶楽部」では、体操後、健康づくりのアドバイスを取り入れながら情報交換・交流が図られており、「寿康会」では、旦那さんの作った長ネギのお裾分けをする方、歩行が心配な感じのメンバーを家まで送りながら一緒に帰る方の姿など、心温まるやりとりが見られました。

寿康会



(10/23 訪問:あけぼの団地集会所)

## 五輪団地自治会「ふれあい喫茶」



(10/25 訪問:五輪団地集会所)

交流の場



4年ぶりに再開したカフェ。日頃の悩みを相談したり、自由に歓談できる「座談会」の時間を設けており、参加者にボランティアをやってみたいという方がおり、実際にグループホームでのボランティアにつながった事例もあったそうです。

認知症カフェ

オレンジカフェ  
(ハートハウス  
もいわした)



(10/12 訪問:愛全会グループホーム  
「ハートハウスもいわした」)

お互いに名前を知らなくても、気軽に来ておしゃべりできるような交流の場を目指してスタート。不定期で年6回程度の開催。周知には、自治会の『五輪会報』(谷代久恵会長が全て手書きで作っているオリジナル感溢れる会報)が活用されています。

【発行・お問い合わせ先】

札幌市南区社会福祉協議会 南区第3エリア(真駒内・藻岩下地区)担当 生活支援推進員 阿部めぐみ

〒005-8612 札幌市南区真駒内幸町2丁目2-1 南区役所3階 TEL (011)582-2415 FAX (011)582-7370

